

30周年記念誌

静岡県環境アセスメント協会





静岡県の環境コンサルタント、
私たちは環境アセスメントのプロ集団です

静岡県環境アセスメント協会

CONTENTS

■ 挨拶	1
■ 祝 辞	2
■ 協会の設立趣意書	3
■ 沿 革	4
■ 協会の主な活動	5
■ 協会の会社案内	
株式会社 環境アセスメントセンター	8
株式会社 サイエンス	9
一般社団法人 静岡県産業環境センター	10
静岡コンサルタント 株式会社	11
昭和設計 株式会社	12
株式会社 東海建設コンサルタント	13
株式会社 東日	14
株式会社 フジヤマ	15
ユーロフィン日本総研 株式会社	16
■ 静岡県環境アセスメント協会 会員一覧	17

挨拶

静岡県環境アセスメント協会の設立30周年を迎えて

静岡県環境アセスメント協会理事長

河合 恒一



静岡県環境アセスメント協会は、本年をもちまして、設立30周年を迎えました。これもひとえに、皆様のご支援、ご愛顧との賜物と、協会関係者一同心から感謝しております。

当協会は、昭和61年8月7日に、静岡県内の建設コンサルタントや環境測定・分析企業5社が集まって、健全で豊かな環境の維持と、質の高い社会資本整備実現に向けて、環境アセスメント制度を普及することを目的として設立されました。それから30年を経て、県内全域から合計9つの企業が参加し、他団体や企業との連携を広げながら活動を行っています。

この間、わが国や地方をとりまく経済環境は、大きく変化を繰り返してきました。バブル崩壊、それを抜けだせないデフレ、さらにいくつかの大きな災害や、欧州をはじめとする国際的な金融・社会情勢の不安など、マイナスにふれることが度々続いてきましたが、そのような環境の中でも、我が国の環境アセスメント制度は進化を続けました。

当協会もその動きに合わせ、それぞれの時代に適した環境アセスメントの形を実践し、また、会員による研鑽や環境政策への提言活動を行ってきました。環境アセスメントに係わる法や条例・関係制度等が制定された大きな節目にあつては、その啓蒙と普及事業を行って参りました。

平成18年からは毎年1回、静岡県や静岡県環保全協会と共催で、環境省の関係部局等から講師を招いて、県内企業向けの環境セミナーを開催し、国と静岡県の環境行政の最新動向などについて解説頂いています。国の施策の中でのわが県の取り組みの推進にあたり、環境セミナーを県内の企業や地域が連携していく場としてご活用頂いております。

これからは、地方創生がいよいよ本番の時代です。その中で、環境アセスメントに課される使命も、より市民目線で身近なものになっていくことでしょう。防災や環境問題といったものが、暮らしの安全や安心、地域のまちづくりや未来づくりの方向に大きく関わっていくものだからです。

静岡県内の各地域が固有に持つ環境のアドバンテージを、産官学が連携して再発掘し、その賢い保全と活用の方法を、地域の皆で業種や境を越えて話し合い、より良いまちづくりと、そこにあるコミュニティを持続発展させましょう。引き続き、協会会員一同、技術力や専門性を磨いて貢献し、皆様と年輪を重ねて参りたいと思います。

今後とも一層のご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

祝 辞

静岡県環境アセスメント協会の設立30周年を祝して

静岡県くらし・環境部環境局長

河野 康行



静岡県環境アセスメント協会が設立30周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴協会は、昭和61年に静岡県の環境問題に対処し、住みやすい地域を創造することを目的に設立され、以来、地域特性に応じた環境アセスメントを数多く実施し、地域の環境の保全に御尽力をいただいております。

本県は、世界文化遺産の富士山をはじめ、ユネスコエコパークに登録された南アルプス、さらには世界ジオパークの認定を目指す伊豆半島や、我が国を代表する汽水湖で古くから詩歌、絵画の舞台となった浜名湖など、豊かな自然や美しい景観に恵まれております。今を生きる私たちは、この豊かな自然環境を次世代に確実に引き継いでいかなければなりません。

県では、「＜改定版＞第3次静岡県環境基本計画」を策定し、県民、事業者、行政など全ての主体が、環境配慮型のライフスタイルやビジネススタイルへの変革を図り、「低炭素社会」、「循環型社会」、「自然共生社会」の3つの社会づくりを促進することにより持続可能な社会となるよう、様々な取組を行っているところです。

その中で、貴協会におかれましては、事業者による適切な環境保全措置が講じられるよう、時宜に応じた様々な説明会、研修会を開催し、会員の皆様の資質の向上や技術の研鑽に努められ、本県の快適な環境づくりに貢献されておりますことに感謝申し上げます。

この度の設立30周年を一つの節目として、環境アセスメントの充実のために一層御尽力くださることと、同時に県民の総合的な生活環境の向上に貢献されることを期待しております。

結びに、静岡県環境アセスメント協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

協会の設立趣意書

人間の営みが自然環境に与える影響がさほどなかった時代には、その自浄作用によって私達は安定した生活を送ることができました。今日、科学の飛躍的な発展や人口の爆発的な増加によって、こうした状況を保持することがいささか困難になってきました。つまり、自然の浄化作用の能力を人間の営みが凌駕し始めたためです。

人間の試行錯誤が自然に対して大きな影響力を持たなかった時代のシステムを未だに我々が持ち続けることに起因するこうした弊害は、世界の至るところで大きな問題を誘発しています。人間の力が自然の回復機能を超越する大きな能力を持つに至って、試行錯誤の結果のみ関心を払っていけばよいという域を既に超えていることを認識すべきであり、我々の過ちは、即自然環境の破壊に直結し、その回復不能のダメージをもたらすことに留意しなければなりません。

自然環境と快適な社会環境の調和を図り、より適切な環境保全のメカニズムを創出する以外に我々が生存する環境を維持していかなければいけないのです。人間の行為そのものが人類を自滅に追い込んでいってはなりません。地球という限られた環境を保持していくためには無条件での試行錯誤は許されません。こうした環境破壊への懸念は、その防止の有力な手段として環境アセスメントという手法を開発し、そして着実に効果を発揮し始めました。

こうした環境保全の必要性は、生活という局面からも注目を集め始めました。経済の拡大に伴って高い質をもった生活環境が実現し、その生活環境への関心は、勢い住環境への関心となってきました。住民としての厳しい眼が、生活の舞台である周辺環境の向上というニーズを生んだのです。

この二つの意識の潮流は、地球というマキシマムな視点と日常生活というミニマムな視点から環境保護、維持の必要性を大きく主張しています。行政上のあるいは営利上のさまざまな行為が、安全かつ適切な計画の延長線上に保持されるべく各レベルの行政庁は環境アセスメント条例をはじめ、環境影響評価実施要領及び技術指針を相次いで定め、環境保護に対するシステムが整備されつつあります。しかしながら、現在はこの実施の過程にあって、必ずしも効率的にこのシステムが機能しているわけではありません。この環境アセスメントの手法導入過程での戸惑いが起因していると思われるからです。このことは当県での環境アセスメントの実施過程でも起っている現象であります。

また、この豊かで恵まれた静岡県の県土をさらに快適な環境として整備し、21世紀に向けて新しい技術・文化・生活を創造していくための県民の活力に対して、環境アセスメントの制度的な定着を促進するなど、当静岡県環境アセスメント協会の責務は重大であると考えます。

我々は、この協会を発足させるにあたり、県民の環境に対する啓蒙と総合的な生活環境の向上に寄与するために、環境アセスメントの技術開発と水準の確保を鋭意促進するとともに、業界発展のため、適正な経済活動の機会を確保すること力強く推進していきたいと考えています。

1986年8月7日

静岡県環境アセスメント協会
初代理事長 大石 一成

沿革

年	国・静岡県の主な動向	静岡県環境アセスメント協会の主な活動
1984	◆ 環境影響評価評価の実施について（閣議決定）	
1986	◆ 環境影響評価実施要綱について（環境庁企画調整局長通知）	◆ 静岡県環境アセスメント協会設立
1987		◆ 焼却場・し尿処理場環境影響評価技術指針案作成
1988		◆ 静岡県環境影響評価技術指針案の作成
1991		◆ 静岡県環境影響評価技術マニュアルの作成
1992	◆ 静岡県環境影響評価要綱施行 ◆ 生物多様性条約の採択 ◆ 絶滅のおそれのある野生動物の種の保全に関する法律制定	◆ 静岡県環境影響評価要綱説明会開催
1993	◆ 生物多様性国家戦略の閣議決定 ◆ 環境基本法制定	◆ リモートセンシングセミナー開催
1994	◆ 環境影響評価制度総合研究会発足	◆ 環境創造シンポジウム開催
1995		◆ 静岡県環境影響評価要綱技術説明会開催 ◆ 静岡県環境影響評価技術指針の手引き作成
1996	◆ 今後の環境影響評価制度の在り方について（中央環境審議会諮問、内閣総理大臣） ◆ 静岡県環境基本条例制定	◆ 静岡県環境基本計画「中間検討案」への意見書提出
1997	◆ 環境影響評価法公布 ◆ 静岡県環境基本計画策定	◆ 環境影響評価法に関するシンポジウム開催
1998	◆ 環境影響評価法施行規則公布 ◆ 環境影響評価法に基づく主務省令公布	◆ 静岡県における環境影響評価制度の在り方についての意見書提出
1999	◆ 環境影響評価法全面施行 ◆ 静岡県環境影響評価条例施行	◆ 静岡県環境影響評価条例に関するセミナー開催 ◆ 静岡県環境影響評価技術指針説明会開催
2002	◆ 新・生物多様性国家戦略の閣議決定	◆ 環境フェア出展
2003	◆ 静岡県版レッドリストの公表	◆ 静岡県版レッドリスト説明会開催 ◆ 環境・森林フェア出展
2004	◆ まもりたい静岡県の野生生物－県版レッドデータブック－ ◆ 静岡県版レッドリストの更新	◆ 静岡県版レッドデータブック説明会開催 ◆ 環境・森林フェア出展
2006		◆ 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2007	◆ 第三次生物多様性国家戦略の閣議決定	◆ 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2008	◆ エコツーリズム推進法の施行 ◆ 生物多様性基本法の制定	◆ 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2009	◆ 生物多様性民間参画ガイドラインの公表	◆ 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2010	◆ 生物多様性国家戦略2010の閣議決定 ◆ 静岡県希少野生動植物保護条例の制定	◆ 環境・森林フェア出展
2011	◆ 環境影響評価法改正公布 ◆ 静岡県希少野生動植物保護条例の施行 ◆ 静岡県立自然公園条例の改正	◆ 環境保全セミナー開催
2012	◆ 第四次環境基本計画の閣議決定 ◆ 生物多様性国家戦略2012-2020の閣議決定 ◆ 環境省第4次レッドリストの公表 ◆ 伊豆半島ジオパークが日本ジオパークに認定	◆ 環境保全セミナー開催
2013	◆ 改正環境影響評価法完全施行 ◆ 「静岡の茶草場農法」が世界農業遺産に登録 ◆ 「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」が世界文化遺産に登録	◆ 環境保全セミナー開催
2014	◆ 南アルプスがユネスコエコパークに登録	◆ 麻機遊水地フェスタ（環境学習会開催） ◆ 環境保全セミナー開催
2015	◆ 環境省レッドリスト2015の公表	◆ 環境保全セミナー開催
2016	◆ 第3次静岡県環境基本計画の見直し ◆ ふじのくに地球環境史ミュージアム開館	◆ 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ◆ 環境保全セミナー開催（予定）

協会の主な活動 1986～1997

- 1986年度（昭和61年度）
- ・静岡県環境アセスメント協会設立
- 1987年度（昭和62年度）
- ・焼却場・し尿処理場環境影響評価技術指針案の作成
- 1988年度（昭和63年度）
- ・静岡県環境影響評価技術指針案の作成
- 1991年度（平成3年度）
- ・静岡県環境影響評価技術マニュアルの作成
- 1992年度（平成4年度）
- ・技術セミナー「静岡県環境影響評価要綱説明会」開催
- 1995年度（平成7年度）
- ・技術セミナー「静岡県環境影響評価要綱－植物、動物－」開催
 - ・静岡県環境影響評価技術指針の手引き作成
 - ・静岡県における環境施策のあり方についての提案
 - ・地球環境創造研究会勉強会（現在の環境影響評価制度(日本・海外)について）
- 1996年度（平成8年度）
- ・地球環境創造研究会勉強会（環境基本計画）
 - ・静岡県環境基本計画「中間検討案」への意見書提出
 - ・技術セミナー「静岡県環境影響評価制度の現状と今後の課題」開催
- 1997年度（平成9年度）
- ・環境影響評価法に関するシンポジウム開催（静岡県、静岡県環境保全協会共催）560名参加



静岡県環境影響評価技術指針の手引き



環境庁の倉飯課長補佐の講演



シンポジウム会場の状況

協会の主な活動 1998～2006

1998年度(平成10年度)

- ・静岡県における環境影響評価制度の在り方についての意見書提出
- ・環境フェア出展
- ・事例視察(藤前干潟、長良川河口堰、浜松市平和処分場)

1999年度(平成11年度)

- ・静岡県環境影響評価条例に関するセミナー開催 572名参加
- ・技術セミナー「静岡県環境影響評価技術指針説明会」開催 27名参加

2001年度(平成13年度)

- ・事例視察(諫早湾、自然共生センター等)
- ・環境フェア出展

2002年度(平成14年度)

- ・事例視察(新潟県佐渡トキ保護センター等)
- ・環境フェア出展

2003年度(平成15年度)

- ・静岡県版レッドリスト説明会開催 159名参加
- ・事例視察(三重県久居榊原風力発電施設等)
- ・環境・森林フェア出展



静岡県版レッドリスト説明会
杉山恵一先生の講演(2003年度)



静岡県環境影響評価条例に関するセミナー
(1999年度)



静岡県版レッドリスト説明会
会場前の様子(2003年度)



静岡県版レッドデータブック説明会
杉山恵一先生の講演(2004年度)

2004年度(平成16年度)

- ・環境・森林フェア出展
- ・静岡県版レッドデータブック説明会開催 141名参加

2005年度(平成17年度)

- ・環境・森林フェア出展

2006年度(平成18年度)

- ・しずおか環境・森林フェア出展
- ・環境保全セミナー開催 71名参加

協会の主な活動 2007～2016

2007年度(平成19年度)

- ・しずおか環境・森林フェア出展
- ・環境保全セミナー開催 75名参加



しずおか環境・森林フェア(2007年度)

2008年度(平成20年度)

- ・しずおか環境・森林フェア出展
- ・環境保全セミナー開催 74名参加
- ・「全国草原シンポジウム'08 in 東伊豆」協力

2009年度(平成21年度)

- ・しずおか環境・森林フェア出展
- ・環境保全セミナー開催 93名参加
- ・風力発電環境調査技術指針(案)作成

2010年度(平成22年度)

- ・しずおか環境・森林フェア出展
- ・COP10視察



環境保全セミナー(2011年度)

2011年度(平成23年度)

- ・環境保全セミナー開催 128名参加

2012年度(平成24年度)

- ・環境保全セミナー開催 96名参加

2013年度(平成25年度)

- ・環境保全セミナー開催 80名参加
- ・東北復興状況視察



東北復興状況視察(2013年度)

2014年度(平成26年度)

- ・麻機遊水地フェスタ、麻機遊水地クリーン作戦参加
- ・環境保全セミナー開催 74名参加
- ・麻機遊水地自然再生協議会団体加入
- ・静岡県技術職員研修 講師派遣

2015年度(平成27年度)

- ・環境保全セミナー開催 61名参加
- ・麻機遊水地クリーン作戦参加
- ・静岡県技術職員研修 講師派遣



麻機遊水地クリーン作戦における外来植物の駆除(2015年度)

2016年度(平成28年度)

- ・麻機遊水地クリーン作戦参加
- ・静岡県環境アセスメント協会30周年記念事業(記念式典・講演、記念誌発刊)開催
- ・環境保全セミナー開催(予定)
- ・静岡県技術職員研修「騒音・振動の基礎～工事苦情の現状とその対策」講師派遣予定

株式会社 環境アセスメントセンター

会社概要	
本社(本店)	〒420-0047 静岡県静岡市葵区清閑町13番12号 (TEL 054-255-3650)
本社(本店)以外の主な事業所	北信越支社、飯田事務所、富山事務所、浜松事務所、伊豆事務所、 東海営業所、岐阜事務所、高山事務所、三重事務所
設立年月日	昭和50年5月13日
資本金	79.8百万円
登録事業名	建設コンサルタント登録、地質調査業者登録 測量業者登録、計量証明事業者登録
代表者名	代表取締役 河合恒一
従業員数	46人
主な資格者数	技術士21人、RCCM13人、測量士2人、環境計量士1人 林業技士、生物分類技能検定、ピオトープ管理技士 等
ホームページアドレス(URL)	http://www.eac-net.co.jp
電子メールアドレス	info@eac-net.co.jp

事業内容

- ◆ 環境アセスメント：(調査、解析、予測・評価)
- ◆ 動植物・生態系調査：(植物、動物、生態系、外来種等)
- ◆ 生活環境調査：(大気、騒音・振動・交通量、日照等)
- ◆ 環境計画：(環境基本計画、地球温暖化対策実行計画等)
- ◆ 環境・防災地質調査：(水文、防災地質等)
- ◆ 環境教育：(自然観察会、編集・出版、講師派遣等)
- ◆ 測量・設計：(河川測量、魚道設計、流量観測等)

主な業務実績

- ◆ 国土交通省・環境省・林野庁等
天竜川水系生態系保全対策検討 (平成28年中部地方整備局長表彰)
河津下田道路環境影響評価資料作成(平成27年事務所長表彰)
天竜川土砂供給河道変化調査(平成26年中部地方整備局長表彰、事務所長表彰)
豊川上流域魚類生息環境調査(平成25年事務所長表彰)
三遠南信自動車道環境調査(浜松河川国道) / 静岡管内道路環境調査(大気常時観測、センサス)(静岡国道)
富士山・丹沢緑の回廊モニタリング(関東森林管理局) / 風力発電環境アセスメント基礎モデル事業(環境省)
鳥獣保護管理の担い手確保促進フォーラム開催(環境省) / 上高地地域野生生物保護管理対策検討(環境省)
- ◆ 静岡県・静岡県内市町
浜松市沿岸域津波対策施設等整備事業(海岸)に係る環境影響調査(静岡県浜松土木)
沼川広域河川改修事業環境調査資料作成(静岡県沼津土木) / ニホンジカ生息実態調査(静岡県自然保護課)
生物多様性地域戦略策定業務(静岡県自然保護課) / レッドデータブック改定基礎調査(静岡県自然保護課)
環境基本計画(静岡市・沼津市・三島市・焼津市・裾野市・磐田市・御殿場市・島田市・伊豆の国市・長泉町等)
地球温暖化対策地方公共団体実行計画：区域施策編(御殿場市・三島市・裾野市・長泉町・焼津市等)



株式会社 サイエンス

会社概要	
本社(本店)	〒424-0812 静岡県静岡市清水区小芝町4番13号 (TEL 054-361-0200)
設立年月日	昭和49年5月17日
資本金	10百万円
登録事業名	環境計量証明事業登録、作業環境測定機関登録 建築物飲料水水質検査業務登録、温泉法第19条第1項の規定
代表者名	代表取締役 堀池重治
従業員数	25人
主な資格者数	環境計量士2人、臭気判定士2人、公害防止管理者7人、 第一種作業環境測定士3人、シックハウス診断士補2人
ホームページアドレス(URL)	www.science-c.co.jp
電子メールアドレス	science@vcs.wbs.ne.jp

事業内容

- ◆ 測定・分析
水質分析、大気測定、シックハウス測定、アスベスト分析・測定、
作業環境測定、底質分析、産廃分析、肥料分析、土壌調査・分析、
ダイオキシン類調査
- ◆ 生活環境
騒音振動測定・解析・予測・評価、大気質測定・解析・予測・評価
- ◆ 自然環境
動物調査・解析・予測・評価、植物調査・解析・予測・評価

主な業務実績

- ◆ 静岡市浄化センター水質調査
- ◆ 静岡県太田川河川維持管理に伴う水質調査
- ◆ 静岡県産業廃棄物等検査
- ◆ 静岡県水道企業団水質試験室作業環境測定
- ◆ 静岡市臭気測定調査
- ◆ 静岡県大気立入検査(ばい煙測定)にかかる調査分析業務
- ◆ 静岡市浄化センター脱水汚泥等分析
- ◆ 焼津市河川採水及び水質分析業務
- ◆ 島田市相賀小室内空気中アスベスト採取分析調査
- ◆ 沼津市面的評価業務
- ◆ 静岡県森の力再生事業効果調査
- ◆ 静岡市環境騒音調査



一般社団法人 静岡県産業環境センター

会社概要

本社(本店)	〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田一丁目4番6号 (TEL 053-428-3430)
設立年月日	昭和47年5月18日
登録事業名	◆環境計量証明事業 濃度 静岡県 第319-6号 音圧レベル 静岡県 第130-7号 振動加速度レベル 静岡県 第130-8号 ◆特定計量証明事業 ダイオキシン類 静岡県 第319-6の2号 ◆作業環境測定機関 静岡県 第22-1号 ◆静岡県労働局長指定 職業病環境測定実施機関 ◆土壌汚染指定調査機関 2003-3-1106
代表者名	理事長 神谷文吾
従業員数	50人
主な資格者数	環境計量士(濃度)16人、環境計量士(騒音・振動)9人、 労働安全(化学)コンサルタント1人、労働衛生(工学)コンサルタント7人、 第一種作業環境測定士31人、第二種作業環境測定士1人、 技術士(環境)1人、土壌汚染調査技術管理者 10人、 建築物石綿含有建材調査者2人、環境カウンセラー 2人
ホームページアドレス(URL)	http://www.sankan.or.jp
電子メールアドレス	jimukyoku@sankan.or.jp

事業内容

- ◆ 環境アセスメント部門 大気、水質、悪臭、騒音・振動、交通量、生物
- ◆ 環境技術部門 ダイオキシン類、環境ホルモン、大気、水質、
土壌・底質、産業廃棄物、悪臭、騒音・振動
- ◆ 労働衛生部門 作業環境測定、労働衛生コンサルテーション
- ◆ 品質管理部門 農薬、肥料、飼料、工程水、石油製品
- ◆ 研究開発部門 教育事業、講演会・講習会開催、機関誌発行



重金属分析室(ICP-MS等)

主な業務実績

- ◆ 国土交通省 ◆ 浜松管内水質監視分析業務 ◆ 掛川市 ◆ 新病院建設用地等造成事業
◆ 狩野川水質監視分析業務 ◆ 浮遊粒子状物質調査業務
- ◆ 静岡県浜松土木事務所 ◆ 西遠浄化センター放流水 ◆ 磐田市 ◆ 特定事業場等実態把握調査
水質動態調査業務
- ◆ 静岡県静岡土木事務所 ◆ 麻機遊水地水質・底質調査 ◆ 浜松市 ◆ 浜松衛生工場精密機能検査

静岡コンサルタント 株式会社

会社概要

本社(本店)	〒411-0804 静岡県三島市多呂128番 (TEL 055-977-8080)
本社(本店)以外の主な事業所	静岡支店 静岡県静岡市駿河区南町11-14 Fフラット1F (TEL 054-203-2552) 浜松支店 静岡県浜松市中区伝馬町312-32 浜松シティビル2F (TEL 053-459-3308)
設立年月日	昭和34年7月10日
資本金	30百万円
登録事業名	建設コンサルタント登録、地質調査業者登録、測量業者登録、 補償コンサルタント業者登録、一級建築士事務所登録
代表者名	代表取締役 森崎祐治
従業員数	90人
主な資格者数	技術士10人、RCCM37人、測量士32人、土地区画整理士1人、 一級土木施工管理技士31人、一級造園施工管理技士8人、 コンクリート診断士3人、土地家屋調査士1人、一級建築士1人、 補償業務管理士14人、地質調査技士3人、ピオトープ管理士2級1人
ホームページアドレス(URL)	http://www.shizuoka-con.co.jp
電子メールアドレス	info@shizuoka-con.co.jp

事業内容

- ◆ 設 計 道路・橋梁・公園・駅前広場・グラウンド・景観
トンネル・河川・砂防・上下水道
- ◆ 計 画 道路・橋梁・区画整理・都市計画・交通計画・景観・公園
- ◆ 調 査 測量・地質調査・補償業務・環境調査・交通量解析・
耐震調査解析
- ◆ 管 理 各種工事に伴う施工管理
- ◆ その他 開発行為・建築一般



三嶋大社参道

三島孤池公園

熱海駅前広場

主な業務実績

- ◆ 駅前広場整備 ◆ JR三島駅南口広場整備実施設計 ◆ 熱海駅前広場整備工事設計
◆ 修善寺駅南広場等整備設計
- ◆ 環境整備 ◆ 一級河川境川河川改良に伴う清住緑地周辺整備検討業務
◆ (一)仁杉柴怒田線社会資本整備総合交付金に伴う設計業務委託(ピオトープ設計)
- ◆ 景観整備 ◆ 街中がせせらぎ事業 ◆ 蓮沼川修景整備工事実施設計
◆ 伊豆の景観ブランド化事業に伴うフォトモンタージュ作成
- ◆ 公園整備 ◆ 林ガ丘公園設計
- ◆ 開発行為 ◆ 東伊豆風力発電 ◆ 三島大吊橋
- ◆ 電線共同溝 ◆ 市道大社前二日町線電線類地中化 ◆ 臨港富士線電線共同溝
◆ (国)136号函南三島バイパス電線共同溝
- ◆ 道路設計 ◆ 伊豆縦貫自動車道関連調査に伴う(国)136号道路概略設計
◆ 第二東名高速道路愛鷹東地区道路詳細設計
◆ 浜北新都市都市計画道路環状2号線外9路線実施設計
- ◆ 橋梁設計 ◆ 四国横断自動車道すり鉢池橋他1橋詳細設計 ◆ (主)熱海大仁線緊急地方道橋梁改築設計
◆ 第二東名高速道路浮島地区跨高速道路橋構造設計

昭和設計 株式会社

会社概要

本社(本店)	〒420-0882 静岡県静岡市葵区安東二丁目15番13号 (TEL 054-245-6012)
本社(本店)以外の主な事業所	東部事務所 富士市石坂85番地27(TEL 0545-51-1275) 中部事務所 藤枝市田中二丁目6番29号(TEL 054-641-3634) 西部事務所 袋井市旭町二丁目11番地の2(TEL 0538-42-7031)
設立年月日	昭和28年1月14日(創業昭和25年6月1日)
資本金	30百万円
登録事業名	測量業者登録 第(14)-346号 建設コンサルタント登録 建25第3966号 河川、砂防及び海岸・海洋部門、港湾及び空港部門、道路部門、 下水道部門、造園部門、都市計画及び地方計画部門、 鋼構造及びコンクリート部門、建設環境部門 補償コンサルタント登録 補25第103号 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録(5)第4360号
代表者名	代表取締役会長 根本 健、代表取締役社長 山村卓道
従業員数	技術77人 事務22人 計99人
主な資格者数	技術士16人、RCCM33人、一級建築士2人、 一級土木施工管理技士21人、一級造園施工管理技士8人、 2級ピオトープ計画管理士1人、2級ピオトープ施工管理士1人、 環境再生医(中級)1人、グリーンセイバーマスター1人
ホームページアドレス(URL)	http://www.shizuoka-showa.co.jp
電子メールアドレス	info@shizuoka-showa.co.jp

事業内容

私たちは、官民一体となった協働による取り組みを円滑に進めるための仕組みづくりや、その運営、市民の取り組みをサポートしています。麻機遊水地の自然再生協議会では、福祉施設、医療機関の方と地域連携の拡大を図り、自然環境の保全や地域の歴史文化を継承するための活動を通じ、障がいを持った方の自立支援や高齢者の健康増進に寄与するような取り組みを進めています。これからも、そこで暮らす人とそこに生きる生き物たちの未来を想い、その先にある笑顔をつくるために地域とともに歩んでいきます。

主な業務実績

- ◆ 巴川流域麻機遊水地自然再生協議会運営補助業務(H16～H27)
- ◆ 二級河川巴川(麻機遊水地)山羊除草の効果検証業務(H26)



柴揚げ漁



山羊除草の効果検証

株式会社 東海建設コンサルタント

会社概要

本社(本店)	〒410-0811 静岡県沼津市中瀬町5番1号 (TEL 055-931-0625)
本社(本店)以外の主な事業所	富士支店 ・ 静岡支店 ・ 磐田支店 伊豆の国営業所
設立年月日	昭和42年10月6日(創業昭和40年4月1日)
資本金	30百万円
登録事業名	建設コンサルタント登録、測量業登録、補償コンサルタント登録 地質調査業登録、一級建築士事務所
代表者名	代表取締役 齋 秀之
従業員数	50人
主な資格者数	技術士7人、RCCM7人、一級土木施工管理技士9人 一級建築士1人、測量士19人、河川点検士4人 ほか
ホームページアドレス(URL)	http://www.tokai-cc.co.jp
電子メールアドレス	info@tokai-cc.co.jp

事業内容

- ◆ コンサルタント業務(調査、計画、設計、保全、発注者支援等)
道路、橋梁、トンネル、河川・砂防、都市、防災、農業土木、
環境アセス、アセットマネジメント、新エネルギー、データ解析、
工事監督支援、積算技術支援
- ◆ 補償コンサルタント業務
土地調査、物件、機械、工作物、営業・特殊、事業損失、
補償関連、総合補償
- ◆ 測量業務・地質調査業務
基本測量、公共測量、用地測量、地籍調査、各種計測、
地質調査



主な業務実績

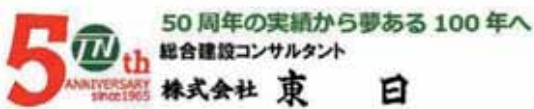
- ◆ 狩野川流域河川瀬・淵の調査(沼津工事事務所)
- ◆ 一級河川狩野川水系県単河川調査に伴う魚介類調査業務委託(沼津土木事務所)
- ◆ 西浦漁港小規模局部改良事業底質調査業務委託(沼津市)
- ◆ 希少野生生物調査業務(民間建設会社)

株式会社 東日

会社概要

本社(本店)	〒410-0022 静岡県沼津市大岡2240番16号 (TEL 055-921-8053)
本社(本店)以外の主な事業所	静岡営業所 〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠2-2-3 (TEL 054-253-1655) 袋井営業所 〒437-0026 静岡県袋井市袋井346 (TEL 0538-43-7991) 甲府営業所 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-30-5 (TEL 055-226-2857) 伊豆の国営業所 / 函南営業所 / 伊東営業所 / 富士営業所
設立年月日	昭和40年10月1日
資本金	70百万円
登録事業名	建設コンサルタント登録/地質調査業者登録 測量業者登録/補償コンサルタント登録/一級建築士事務所登録
代表者名	代表取締役 鈴木正之
従業員数	92人
主な資格者数	技術士6人、RCCM39人、測量士30人、地質調査技士3人 一級土木施工管理技士16人、補償業務管理士8人、一級建築士1人
ホームページアドレス(URL)	http://www.tohnichi-net.co.jp
電子メールアドレス	soumu@tohnichi-net.co.jp

事業内容



- ◆ 環境調査
- ◆ 道路設計
- ◆ 治水対策
- ◆ 上下水道
- ◆ 公園・面整備
- ◆ 測量
- ◆ 地理情報システム
- ◆ 影響予測・総合評価
- ◆ 橋梁設計
- ◆ 土砂災害対策
- ◆ 行政支援
- ◆ 地質
- ◆ 補償
- ◆ 民間開発



動物



植物・生態系



大気・水環境



人と自然の触れ合いの活動の場

主な業務実績

- ◆ 国土交通省 狩野川河川水辺環境調査
- ◆ 都市再生機構 静岡東部拠点特定再開発事業に係る環境影響調査その2業務
- ◆ 日本道路公団 第二東名高速道路 沼津工事事務所自然環境調査
- ◆ 静岡県 (一) 原木沼津線(県道道路改築)に伴う騒音・振動調査業務委託
- ◆ 沼津市 香貫用水環境調査業務委託
- ◆ 小山町 小山町新産業集積エリア造成事業 自然環境調査業務委託
- ◆ 袋井地域土地開発公社 豊沢工業団地開発に伴う自然環境調査業務委託

株式会社 フジヤマ

会社概要

本社(本店)	〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町216番19号 (TEL 053-454-5892)
本社(本店)以外の主な事業所	静岡支店、東京支店、名古屋支店、豊橋支店 磐田営業所、袋井営業所、掛川営業所、島田営業所、富士営業所 沼津営業所、三重営業所、岐阜営業所、豊田営業所等
設立年月日	昭和46年11月2日
資本金	30百万円
登録事業名	環境計量証明事業者(騒音・振動)、建設コンサルタント、 補償コンサルタント、地質調査業者、一級建築士事務所、測量業者
代表者名	代表取締役 藤山義修
従業員数	272人 (平成28年4月1日現在)
主な資格者数	技術士43人、技術士補27人、RCCM49人 環境計量士2人
ホームページアドレス(URL)	http://www.con-fujiyama.com

事業内容

【環境関連事業】

環境アセスメント、動植物調査、騒音調査、振動調査、
環境政策、設計業務に関する保全対策、事業損失調査等

【環境関連以外事業】

都市計画及び地方計画、区画整理、補償調査、航空写真測量
地上測量、深淺測量、土木設計、造園設計、上下水道設計、
建築設計、地理情報システム、地質調査、発掘調査、史跡整備



移植作業
モリアオガエルの卵塊と成体

主な業務実績

- ◆ 平成28年度 市単独事業 阿蔵山自然環境配慮業務
- ◆ 平成28年度 市単独事業 阿蔵山の土砂搬出に伴う騒音・振動・交通量調査業務
- ◆ 平成27年度 市道壱丁田北線・大倉壱丁田線自然環境保全対策移植地整備事業
- ◆ 平成27年度 袋井市静岡モデル整備に伴う希少野生動植物調査業務委託
- ◆ 平成27年度 新・産業集積エリア自然環境保全対策業務委託
- ◆ 平成25年度 (仮称)新磐田スマートIC設置に伴う自然環境調査業務委託
- ◆ 平成24年度 浜松篠原海岸ほか浜松沿岸域海岸調査に伴う動植物生息分布調査業務委託

ユーロフィン日本総研 株式会社

会社概要

本社(本店)	〒430-0837 静岡県浜松市南区西島町1622 (TEL 053-425-7531)
本社(本店)以外の主な事業所	福島分析センター(福島県福島市郷野目宝来町14-1-102)
設立年月日	昭和46年11月8日
資本金	80百万円(払込資本金20百万円)
登録事業名	建設コンサルタント、土壌汚染対策法に基づく指定調査機関、濃度に係る計量照明事業、騒音に係る計量照明事業、振動に係る計量照明事業、作業環境測定機関
代表者名	代表取締役社長 大石一成
従業員数	48人
主な資格者数	技術士(建設部門)1人、環境計量士6人、土壌汚染調査技術管理者4人、第1種作業環境測定士4人、放射線取扱主任者1人、建築物石綿含有建材調査者4人、アスベスト診断士2人、生物分類技能検定2級3人
ホームページアドレス(URL)	http://www.nihonsoken.co.jp
電子メールアドレス	eigyo@nihonsoken.co.jp

事業内容

- ◆ 環境アセスメント、生活環境影響調査
- ◆ 生態系調査、希少野生生物調査
- ◆ アスベスト(石綿)調査
- ◆ 放射線関連事業
- ◆ 大気(排ガス測定、大気質測定等)
- ◆ 水質(工場排水、河川水、地下水等)
- ◆ 臭気(悪臭物質、臭気指数)
- ◆ 土壌分析、底質分析、肥料分析
- ◆ 作業環境測定

主な業務実績

- ◆ 小笠山山麓自然環境調査
- ◆ 西知多道路猛禽類調査
- ◆ 破碎施設変更に伴う生活環境影響調査
- ◆ 太田川水系水生生物現況調査
- ◆ 二級河川都田川河川改良工事に伴うモニタリング調査
- ◆ 県単道路調査に伴う道路騒音予測業務
- ◆ 採石地の拡大申請に伴う希少野生生物調査
- ◆ 館山寺スマートIC環境図書作成業務



アスベスト分析



放射線モニタリング



社屋



魚類調査

静岡県環境アセスメント協会 会員一覧

株式会社 環境アセスメントセンター

〒420-0047 静岡市葵区清閑町13番12号 TEL 054-255-3650 FAX 054-253-7891
環境アセスメント/動植物・生態系調査/生活環境調査/環境基本計画/地球温暖化対策実行計画/
生物多様性地域戦略/環境・防災地質調査/環境教育/測量・設計

株式会社 サイエンス

〒424-0812 静岡市清水区小芝町4番13号 TEL 054-361-0200 FAX 054-361-0202
生活環境調査/自然環境調査/影響予測・総合評価/環境計量証明(大気・水質・土壌・悪臭・騒音・振動)/
作業環境測定

一般社団法人 静岡県産業環境センター

〒431-2103 浜松市北区新都田一丁目4番6号 TEL 053-428-3430 FAX 053-428-3447
環境調査/環境計量/影響予測/総合評価環境コンサルティング/環境管理計画/作業環境調査/
エネルギー資源の有効活用

静岡コンサルタント 株式会社

〒411-0804 三島市多呂128番 TEL 055-977-8080 FAX 055-977-8600
建設コンサルタント/環境調査・影響予測・総合評価・測量・地質調査・補償コンサルタント/
都市計画・区画整理・交通計画/道路・橋梁・上下水道他土木設計/施工管理

昭和設計 株式会社

〒420-0882 静岡市葵区安東二丁目15番13号 TEL 054-245-6012 FAX 054-247-6634
各種測量/建設コンサルタント/補償コンサルタント/地域設計/区画整理/土木設計・監理/
建築設計・監理/上下水道/環境調査

株式会社 東海建設コンサルタント

〒410-0811 沼津市中瀬町5番1号 TEL 055-931-0625 FAX 055-932-7170
環境調査/影響予測/環境管理計画/自然環境調査/総合評価/建設コンサルタント/測量/
補償コンサルタント/地質調査/道路構造物等点検/基本構想・計画/都市計画

株式会社 東日

〒410-0022 沼津市大岡2240番16号 TEL 055-921-8053 FAX 055-924-8122
環境調査/影響予測・総合評価/道路設計/橋梁設計/治水対策/土砂災害対策/上下水道/行政支援/
公園・面整備/地質/測量/補償/地理情報システム/民間開発

株式会社 フジヤマ

〒430-0946 浜松市中区元城町216番19号 TEL 053-454-5892 FAX 053-455-4619
環境調査/航空写真測量/地域計画/地形・地質調査/建設コンサルティング/設計・施工監理

ユーロフィン日本総研 株式会社

〒430-0837 浜松市南区西島町1622 TEL 053-425-7531 FAX 053-425-7533
環境アセスメント/生活環境影響調査/自然環境調査/アスベスト(石綿)調査/放射線モニタリング/環境調査

事務局: 〒420-0047 静岡県静岡市葵区清閑町13番12号 TEL: 054-255-3655
HP: <http://www.habi.ne.jp/sea>



静岡県環境アセスメント協会

事務局：〒420-0047 静岡県静岡市葵区清閑町13番12号

TEL：054-255-3655

HP：<http://www.habi.ne.jp/sea>